

# 映画「踊る大捜査線 N.E.W. メトロポリスを駆け抜けろ！」 撮影協力について

2026.9.18

by:島津理化 経営企画室

(株)島津理化と(株)島津製作所は、9月18日公開の映画『踊る大捜査線 N.E.W. メトロポリスを駆け抜けろ！』に当社製の光学顕微鏡4台、バンデグラフ、真空実験器、電子の比電荷測定器、デジタルカメラシステムと、島津製作所製の分析天びん「AP225WD」、上皿天びん「UP2202Y」を提供し、撮影に協力しています。

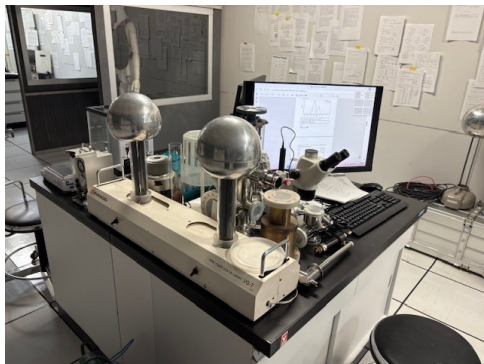
『踊る大捜査線』は「刑事の理想と現実とのギャップに困惑しつつも、正しいことをするために、真摯に事件に向かっていく青島（織田裕二）と仲間たちの物語を、時に熱く、時にユーモアを交えながら描く」（フジテレビ公式サイトより）刑事ドラマです。1997年に連続ドラマとして放映され、これまでに全8作の映画が公開されており、2003年公開の『踊る大捜査線 THE MOVIE2 レインボーブリッジを封鎖せよ！』は22年間にわたり邦画実写作品として歴代最高の興行収入を保持しました。

## ●STORY

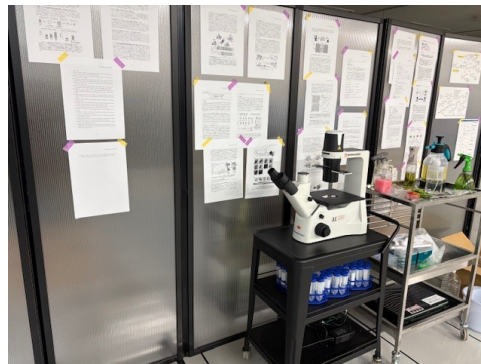
ある日、東京都内で誘拐事件が発生。犯人は身代金を指定の場所まで持ってくるよう指示をし、間に合わなければ街を爆破するという。そして、なぜかその“運び屋”として青島を指名する。さらに、3Dプリンター拳銃を使用した連続殺人事件も発生。殺された被害者の一人である科学者が持っていた毒性ウイルスも盗まれており、警視庁には「ウイルスを街にばらまく」という脅迫文が届く。警視庁の捜査一課に着任した青島に、史上最悪クラスの難事件が次々に押し寄せる。“犯人”はいったい？ 事件解決のため、青島は仲間とともに東京の街を走りに走りまくる！

映画公式HP：<https://odoru.com/>

## 「特務科捜研」で使用されている機器



ツインタワーバンデと顕微鏡



倒立顕微鏡



分析天秤と上皿天びん



電子の比電荷測定器

※写真は制作会社の許可を得ています。